

ロータリー アットワーク

ROTARY AT WORK



**地域の発展を願い
石碑寄贈** 〈京都乙訓RC〉
クラブ創立45周年と阪急京都線・西山天王山駅の開業を記念し、同駅西口広場に石碑を建立、寄贈した。朝から冷風に包まれる中、会員、阪急電鉄や行政関係者、小田豊長岡京市長ほか多数が出席し、除幕式を行った。碑は小豆島産の大理石で、文字は小田市長が揮毫（きごう）している。12月21日開業の同駅周辺は歴史的にも交通の要衝で、文化交流や生活面の至便さも加わり、今後の地域発展が大いに望まれている。
（11月23日 第2650地区 京都府）

ROTARY AT WORK



ギネス級！ 新会員入会 〈宜野湾RC〉
1918年生まれ95歳（当時）の中旨夫会員と、1935年生まれ78歳の許田英子会員の入会式を挙行。2人とも再入会だが、明朗活発で元気な高貴（こうき）高齢者。会員平均年齢61歳が約2歳アップした。田中会員は現役の病院院長で、1週間後の新年には数え97歳の年男。沖繩では風車を掲げオーブンカーでパレードするカジマヤー祝いを行う。許田会員は名桜大学看護学科教授を退官し、今は地元看護学校の顧問を務めるバリの現役。クラブでは全国からのメーカーアップを待っている。
（12月25日 第2580地区 沖縄県）

Tommy投稿

ROTARY AT WORK

森のクリスマス 〈結城RC〉
クラブで整備を続ける「結城市健康の森」で、市広報の呼びかけにより応募してきた小学生や特別支援学校の子どもたちを交え、結城里山の会の協力を得て「森のクリスマス」を開催。間伐材などを利用した工作を楽しんだり、藤づるで作った輪にヤツペなど飾り付けたクリスマスジャンボリースを作ったりした。森のサンタクロースからのプレゼントや、コカリナ（笛）演奏に合わせた合唱、また焼き芋を食べるなど冬の里山を楽しんだ。自然に親しみ里山に興味を持つ世代が育ち、里山の景観を守り育ててくれることを願い活動を続けている。
（12月15日 第2820地区 茨城県）



ROTARY AT WORK

恒例、チャリティー餅つき大会 〈荇田RC〉
荇田工業高校IACと恒例のチャリティー餅つき大会を開催。今回は天気にも恵まれ、昼前に餅は完売した。インターアクターたちは餅をついたり、丸めたりした。初めて作業する生徒が多く、会員夫人たちに教わり、餅とり粉で真っ白になりながら上手に丸めていた。売り上げ金の一部を町の社会福祉協議会と朝日新聞厚生文化事業団に寄付した。クラブではこうした活動を通じて、町の人にロータリークラブの奉仕活動をもっとアピールしたい、と考えている。
（12月22日 第2700地区 福岡県）

